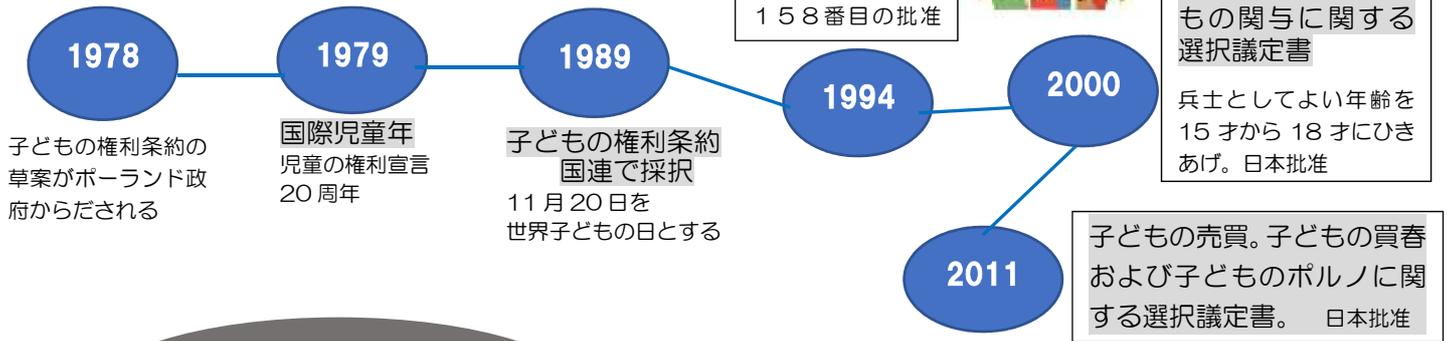


「子どもの権利条約」の今



4つの一般原則

差別の禁止 第2条

子ども自身や親の人種、性別、意見、障がい、経済状況など、どんな理由でも差別されず、条約の定めるすべての権利を保障

子どもの最善の利益 第3条

ありとあらゆる取組について「子どもの成長にとって一番いいこと」を子どもとともにしっかり考え保障することであり、条約の基本精神。

生命・生存・発達の権利

第4-10、14、18、20、22-32、42条

子どもの命が守られ、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できるよう医療、教育、生活への支援などを受けることを保障

「生きる権利・育つ権利」「名前・国籍をもつ権利」「親と引き離されない権利」「健康・医療への権利」「社会保障を受ける権利」「教育を受ける権利」「経済的搾取・有害な労働からの保護」

子どもの意見の尊重 第4、12-17条

自分に関係のあることがらについて自由に意見を表すことができ、おとなはその意見を子どもの発達に応じて十分に考慮する。

「意見を表す権利」「表現の自由」「思想・良心・宗教の自由」「プライバシー・名誉は守られる」「適切な情報の入手」など



ここからは国内法で整備されたところ

2013

子どもの貧困対策法成立
日本の子どもの貧困は5.5人に1人 (60%所得基準)
7人に1人 (50%所得基準)
子どもの貧困率 13.9%

2016

児童福祉法改正
子どもの権利条約を基本理念として明記。権利の主体として位置付け



2019

児童虐待防止法改正

子どもへの虐待が大きな問題となっている。国連は、しつこく称し日本は子どもへの体罰を容認していると指摘してきた。親の子どもへの体罰を禁止するとともに、児童相談所の体制強化を盛り込んだ改正児童虐待防止法、改正児童福祉法が6月19日に成立し、来年4月から施行されることになった。

千葉県・千葉市児童相談所における 相談件数の推移



「子どもの権利条約」の視点で捉えると

チャイルドライン千葉

「子どもの最善の利益」を実現する場と考えます。かけてきた子どもの気持ちに寄り添い、気持ちをまるごと受け止める。子どもの力を信じて、子どもの中にある解決する力を援助していきます。子どもたちには自分の気持ちや願いを自由に伝える権利があります。聴くのが大人の役目です。

ママパパラインちば

「あなたをひとりにしない・させない」養育者のための傾聴電話は、IT環境の変化もあり、人間関係づくりが困難さを増し、ともすれば孤立感、不安、イライラ感を抱えがちな今、行政と連携しての、民間ならではの「子どもへの虐待の未然防止」の役割も担っています。



国連採択から 30 年、日本が批准して 25 年

2019 年は、すべての子どもに人権を保障する「子どもの権利条約」が国連で採択されてから 30 年、日本が批准して 25 年にあたります。現在、196 の国と地域が批准し、子どもに関する法律や政策を改め、予算を増やし、世界の子どもたちの状況の改善に大きな役割を果たしてきました。一方、多くの子どもがいじめや差別、虐待、搾取などにさらされ、安全で安心できる環境が奪われ“子どもらしく生きること”ができていません。

2015 年、国連総会で「持続可能な開発目標 (SDGs)」が誕生しました。子どもたちへの投資を進めることを約束し、子どもたちを“重要な変化の担い手”と位置づけました。子どもたちは“守られる”べき存在であると同時に持続可能な社会を私たちと一緒に築いていく“主役”です。

日本で条約はどのように 推進されているか？

各回報告書の審査で勧告された評価と課題を通して

第 1 回 (1998 年)

行政と NGO との緊密な対話・協力の必要性 伝統的な子ども観を変える広報 競争主義的な教育制度の見直し

第 2 回 (2004 年)

「権利基盤的アプローチ」の必要性 自治体の前向きなとりくみが歓迎・評価される (現在約 50 自治体に条例) 子どもの自己決定的権利が強調される

第 3 回 (2010 年)

子どもの貧困・格差ならびに家庭環境の問題に焦点 遊び、余暇および文化的芸術的活動への勧告 包括的な子どもの権利法が制定されていないこと

第 4.5 回 (2019 年)

「だれも取り残さない！」という、持続可能な開発目標 (SDGs) との関連が強調されている。4 つの基本原則および家庭環境・代替的養護に踏み込んだ勧告 原発事故の影響、気候変動への対応など新たな問題もとりあげられている。

1924

児童の権利に関する
ジュネーブ宣言

1948

世界人権宣言
すべての人は平等であり、それぞれが同じ権利をもつとした宣言

1959

児童の権利宣言
子どもは子どもとしての権利をそれぞれもつとした宣言

4 つの権利の柱

生存 (生きる権利)

- ・命を大切にされること
- ・防げる病気などで命をうばわれないこと
- ・病気やけがをしたら治療を受けられること
- ・人間らしく生きていくための生活水準が守られること

発達 (育つ権利)

- ・名前や戸籍をもち、親や家族と一緒に生活することができること
- ・教育を受け、休んだり遊んだりできること
- ・考えや信じることの自由が守られ、自分らしく育つことができること

保護 (守られる権利)

- ・あらゆる種類の虐待や放任、搾取、有害労働などから守られること
- ・障がいのある子どもや少数民族の子どもなどは特に守られること

参加 (参加する権利)

- ・自由に意見を表したり、集まってグループをつくったり、自由な活動を行ったりできること
- ・プライバシーや名誉がきちんと守られること
- ・成長に必要な情報が提供され、子どもにとってよくない情報から守られること

子ども劇場千葉県センターの事業を

病院や児童福祉施設にいる子どもの QOL 向上のための あそびワークショップ体験事業

第 31 条では、すべての子どもが休息・余暇・遊びおよび文化的芸術的生活に自由に参加できる機会を保障されるべきとなっています。例えどんな環境にいる子どもたちでも遊びや舞台芸術にふれることは成長発達に欠かせない糧です。たっぷり遊んだり、ゆっくり過ごす時間はとても大切です。

文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」

授業の中で、子どもたちはさまざまなジャンルの芸術家の実技披露、指導を受け、遊び心いっぱい、自由に自分らしく表現しています。次世代を担う子どもたちが伝統芸能のすばらしさにふれたり、仲間と協力して体を動かしたり演じたりする活動を通して感動し、コミュニケーション力を高めています。



2019年度通常総会関連企画 講演：川中美樹さん（山の音楽舎）

アートのチカラで変わる・変えていく

0・1・2歳のベイビシアターは赤ちゃんと大人の社交場

わんぱくたのびの音楽

私ははじめての出産後、子育てが思うようにいかずイライラしていた。団地の中でモグラのような閉じこもる生活。買い物帰り、おばちゃんにかわいいねと声をかけられ涙が出てきた。実家に帰ったところ、母が「うつくーん うつくーん」と顔をみながら何回も繰り返して歌っていた。あつという間に娘は母に向ってだけニコニコするようになり、うれしげにしているのがわかる。「うつくーんってなに?」「わらべ歌よ」。で、真似してやったら、娘はにっと笑う。

その後、保育園での公演の前にはわらべうたを取り入れた。「ふわふわ山の音楽会」の作品では、音楽が始まると0・1・2才の子がふーッと立ち上がり、ふーッと一緒に踊る。ものすごく見る、そしてよく聴いていて感じているんだというのがわかった。



わらべ歌は人生の離乳食 人を育てる歌

隣の人と二人組になって向い合せになる。
*ソーメンやソーメンや…。おしたじかけて、おからみかけて 奥の方へこちょこちょこちょ。くすぐり遊びは女の子に必要。体の中をぎゅと締める。体を柔らかくする。 <静岡>

*鼻鼻、目鼻鼻、口鼻鼻 頭鼻鼻 耳二人～輪になってまちがったら抜ける<千葉>

*うんこがたり 母音と子音が混じっている赤ちゃんと正面で生まれて初めての声のコミュニケーション。目と目を合わす距離感で 近すぎず遠すぎず。誰かがやってみせると覚える

*2～3 か月 てんこてんこてんこ 必ず目を見る 自分の体であそぶ ニギニギニギ

*5～6 か月 アップアップ 口の筋肉を鍛える 声をだしていく れーろ れろれろ

*1歳前後 両手をあげてバンザイー <遠野のわらべ歌> 阿部ヤエさんが伝承

日時：6月12日（水）
10時30分～12時30分
会場：千葉市民会館
参加者：59人

「うたのたね」という作品は楽器がちよつとしかない、言葉もちよつとしかしかない、ゆつくり動く、ものすごく変な作品。にぎやかに盛り上げてもらいたいと思う大人はイライラする。そういう大人にはわかつてもらえない。でも、子どもは笑う。ものすごくわかりやすいユーモラスなことをやっているわけではないが子どもは笑う。

ベイビシアター 感じる心が何より重要



ここ数年、夕日を見ながら散歩に行かない、タンポポの綿毛を歌いながら飛ばしたりとかしないということに気づいた。日常のちよつとした喜びや可笑しみを見つけるといふのを全部、メディアに取って代わられて、今やスマホの時代。情緒も何もまったく感じられない。豊かに楽しく生きていくのに感じる心が何より必要。体験が少ない子どもたちが、これからどうやって生きていくのかと考えた時に、やつぱり0歳からお母さんもお父さんもアート体験をしてもらうことで、何かが変わっていくんじゃないかと思う。

赤ちゃんが観るベイビシアターは誰のもの?

ベイビシアターは赤ちゃんとその周りにいる、赤ちゃんと共に生きている人たちのためと考えている。一つ目は赤ちゃんの育ちに心と体と声の発達に向かつてやる意味合い、二つ目は大人と一緒にいた時に、赤ちゃんがこんなに見えるかと、そんなに聴くとか、赤ちゃんを発見してくれ、日常の中では働きかけないトリアクションしないから見つけられない、赤ちゃんの素晴らしい部分を、一緒に発見してもらおうという要素。

三つ目ももちろんアートを体験する場である。四つ目が、赤ちゃんと周りの大人たちの社交の場と思うようになった。出合いの場や出合いが深まる場であり、アートの一つの要素として体も心も解きほぐす要素があつて、「ベイビシアターを見た後つてすごく話がかんたん」と保健師さんに言われた。

乳児の文化体験の現状は

ポーランドとイタリアに「うたのたね」でフェスティバルに参加してきた。ポーランドには乳幼児専門劇場があり、劇場とともに町が育っていくんだということを感じたが、日本ではハードの劇場はないけれど、子ども劇場とかいろんなことをしている人たちと組んで、一緒に子どもが育っていくことができるんだなということを実感して帰ってきた。

昨年度、文化芸術基本法が改正され、乳児から文化芸術体験が必要であると明言された。乳児の文化体験の現状については、まだまだ全国にいきわたるのは何年もかかると思っている。

赤ちゃんには力がある



ベイビシアターは必要なのではないと言われることがよくある。しかし今、孤立しがちな乳児期の親子にこそと切に願う。一つの答えは赤ちゃんにその力があるから。彼らは本来的に生まれ持ってきた力、感じる力がある。何より赤ちゃんともにある現代社会の中で、鎧を着ながら生きていく大人たちが、一定の柔らかさを取り戻すことができるから。私はこれから、ベイビシアターを核に居場所を作り、親子のアートのサロンを作りたいと思っている。

（講演記録より抜粋 文責：中村幸恵）

【2019年度 乳幼児とその親のためのはじめてのおしばい】

～乳幼児と養育者・家庭に、関係機関と連携して届けたい！～

芸術の力によって、乳幼児の驚くべき力を発見しよう！



乳・幼児とその親のためにつくられたプロのパフォーマーによる作品を、今年も届けます。乳幼児の喜ぶ笑顔や表情、変化を捉え、大人が乳幼児のことを発見すること、親子のやさしい関係をつくる場、子育てしている親同士の交流の場等になるよう、丁寧な話し合いをしながらすすめます。「衣・食・住」と同じくらい、生きていく上で大切な感じる心を育てる「アート」を、県内5か所で様々な機関との連携を拡げて実施します。

●わらべうた パフォーマー：大沢 愛さん

わらべうたは「人生の離乳食」と言われ、昔から全国各地で、母から子どもへ、口伝えに引き継がれています。今でも思い出されるわらべうたをどなたももっています。昨今はCDなどの機械音でわらべうたを子どもに聴かせる母親が多くなっています。が、本来はお母さんやお父さんたちが、たとえオンチでも「生の声」で、子どもの顔や表情を感じながら、優しくゆったりと何度でも何度でも繰り返して口ずさむものです。そんな「わらべうた」を、親子で体験し、ほっこりと笑顔になって、子どもの愛おしさを感じます。わらべうたの世界は驚くほど魅力的で豊かです。

●人形劇 パフォーマー：

人形劇団ののはな 納富俊郎さん・祥子さん

好きなことを、くりかえしくりかえし行う中で、かくれていた能力が芽を出し、やがて花を咲かせる。これらは、非認知能力と言われ、IQなどの知識としての認知能力とは違います。人間としての大きな成長の力です。それは豊かな日常生活の中から生まれてくるものです。人形劇は、瞳がキラキラ輝くきっかけづくりで、目の前で人形と生の声、歌で演じられる人形劇に、乳幼児がくぎづけになり、指を指したり、手をたたいたりします。人形の世界といっしょに心も体もあそぶその姿はほほえましいものです。



大沢愛さん わらべうた



人形に触れて交流



納富さん ウレタン人形

	実施場所	実施日	パフォーマー・作品	連携者・機関
1	コミュニティ長柄	8/15 (木) 10:00～	○大沢愛 わらべうた	コミュニティ長柄職員、保育士、子どもの発達専門家 長柄町
2	ほうゆうベビーホーム	8/20 (火) 10:00～	○大沢愛 わらべうた	ほうゆうベビーホーム職員、保育士、子どもの発達専門家
3	君津赤ちゃんの家	8/21 (水) 10:00～	○大沢愛 わらべうた	君津赤ちゃんの家職員、保育士、専門家 支援者 君津市
4	学校法人日吉台学園 日吉台幼稚園	9月30日 (月) 14:30～	○人形劇団ののはな 納富俊郎・祥子 ののはなげきじょう	富里市 日吉台幼稚園職員、父母地域住民 専門家
5	鎌ヶ谷市栗野児童センター (子育て支援センター)	10月1日 (火) 10:00～	○人形劇団ののはな 納富俊郎・祥子 ののはなげきじょう	鎌ヶ谷市子育て支援課 栗野児童センター職員 養育者 地域支援者 保健師 専門家等

県内75の小学校・特別支援学校で芸術体験がはじまります

今年度めざすこと

- 学校との打ち合わせを丁寧にします
- 子どもたちが授業をどのようにとらえたかを集約します
- 学校が「教科の位置づけ」として評価したことを集約します
- フォローアップで成果を共有します
- コーディネーターの力量を向上させます
- 市町村自治体の独自事業化へ向けた企画提案をします

No.	自治体	学校名	実施日	分野/講師
45	横芝光町	大 総 小	12/12	音楽/BB モフラン
46	茂原市	茂原小	1/23	狂言/大藏教義
47	茂原市	鶴枝小	11/22	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
48	茂原市	本納小	10/29	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
49	茂原市	豊岡小	10/30	パントマイム/ブッチャー
50	一宮町	東浪見小	10/24	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
51	長生村	一松小	11/19	演劇/大潤弘幸
52	長生村	八積小	9/20	音楽/BB モフラン
53	いすみ市	東小	10/9	朗読/半田晶子
54	大多喜町	大多喜小		落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
55	御宿町	御宿小	11/15	ミュージカル/藤森裕美
56	鴨川市	鴨川小	9/11	音楽/松本雅隆
57	南房総市	富浦小	10/30	舞踊/安西真幸
58	木更津市	岩根小	11/5	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
59	木更津市	鎌足小	11/22	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
60	君津市	中 小	9/18	パントマイム/チカパン
61	富津市	大貫小	12/16	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
62	富津市	湊小	12/16	音楽/うたこさん
63	富津市	金谷小	12/13	音楽/BB モフラン
64	富津市	環小	11/26	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
65	市原市	辰巳台東小	11/14	音楽/BB モフラン
66	市原市	白金小	9/9	音楽/BB モフラン
67	市原市	国府小		パントマイム/ブッチャー
68	市原市	内田小	9/24	音楽/BB モフラン
69	市原市	光風台小	12/20	音楽/BB モフラン
70	市原市	五所小	12/17	音楽/うたこさん
71	千葉市	坂月小	11/27	パントマイム/ブッチャー
72	千葉市	千城台東小	9/6	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
73	千葉市	朝日ヶ丘小	9/3	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
74	成田市	八生小	12/5	音楽/うたこさん
75	成田市	中台小	11/26	演劇/大潤弘幸

No.	自治体	学校名	実施日	分野/講師
1	八千代市	睦小	10/3	演劇/大潤弘幸
2	八千代市	八千代台西小	12/2	舞踊/安西真幸
3	八千代市	村上北小	11/15	音楽/BB モフラン
4	船橋市	金杉小	10/11	音楽/BB モフラン
5	船橋市	咲が丘小	10/21	音楽/BB モフラン
6	市川市	国分小	10/29	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
7	市川市	宮田小		音楽/松本伸二
8	市川市	稲越小	1/9	狂言/大藏教義
9	浦安市	美浜南小	9/25	音楽/松本雅隆
10	浦安市	明海小	1/14	パントマイム/チカパン
11	浦安市	明海南小	12/2	歌舞伎/早瀬栄之丞
12	柏市	大津ヶ丘第二小	1/17	音楽/うたこさん
13	野田市	福田第一小	11/1	バレエ/尾本安代他
14	野田市	木間ヶ瀬小	1/22	ミュージカル/藤森裕美
15	野田市	関宿小	12/4	歌舞伎/早瀬栄之丞
16	鎌ヶ谷市	南部小	10/15	演劇/大潤弘幸
17	佐倉市	白井小	12/9	歌舞伎/早瀬栄之丞
18	佐倉市	印南小	9/18	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
19	佐倉市	寺崎小	12/10	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
20	佐倉市	山王小	11/19	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
21	佐倉市	染井野	11/21	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
22	成田市	美郷台小	10/1	演劇/大潤弘幸
23	四街道市	吉岡小	10/15	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
24	八街市	交進小	11/13	音楽/BB モフラン
25	八街市	八街北小	11/22	歌舞伎/早瀬栄之丞
26	白井市	白井第二小	11/29	音楽/BB モフラン
27	栄町	安食小	11/13	歌舞伎/早瀬栄之丞
28	香取市	瑞穂小	10/10	音楽/BB モフラン
29	香取市	津宮小	10/8	音楽/BB モフラン
30	香取市	小見川西小	10/16	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
31	香取市	栗源小	10/1	パントマイム/チカパン
32	東庄町	神代小	9/26	音楽/BB モフラン
33	銚子市	高神小	10/28	音楽/うたこさん
34	銚子市	海上小	12/13	音楽/松本伸二
35	旭市	共和小	10/9	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
36	旭市	鶴巻小	2/6	舞踊/安西真幸
37	旭市	滝郷小	11/28	パントマイム/チカパン
38	旭市	萬歳小	11/26	歌舞伎/早瀬栄之丞
39	匝瑳市	豊和小	11/8	ミュージカル/藤森裕美
40	東金市	正気小	12/17	パントマイム/チカパン
41	東金市	豊成小	2/10	落落/春風亭正太郎 or 柳亭市弥
42	東金市	日吉台小	10/1	音楽/松本雅隆
43	山武市	蓮沼小	11/20	パントマイム/ブッチャー
44	九十九里町	片貝小	1/30	狂言/大藏教義

芸術家…6 分野 45 人
 実施自治体数…35 自治体 (28 市 6 町 1 村)
 実施校内訳…75 小学校

*空欄は調整中



障害のある子どもみんなと一緒に

千葉市地域で生きる会 代表 高村リュウ

私たちの会は、障害のある子どもない子ども一緒に地域で育ち、学び、生きることを願って千葉市を中心に活動している市民団体です。

「保育所や幼稚園に入りたい」「小中学校の普通学級で学びたい」「普通高校で学びたい」「地域で暮らしたい」という、ごく当たり前の思いを応援しています。どうしてこんな当たり前のことに会が必要なのかというと、障害のある人が差別されていて、一緒に育ったり学んだりできない現実があるからです。私の子どもも「障害児は扱っていない」と言われて幼稚園を断られた経験があります。障害児の親になって初めて見えた差別の壁でした。

特に障害者差別のきつい「教育」に関しては相談も多く活動のメインとなっています。会の特徴としては、障害の種類や程度を一切問わないことと当事者主体であることです。子どもを「障害児」ではなく権利の主体としての「一人の子ども」として対応します。子どもは権利の主体。このベースのところで、子ども劇場さんの運動と通じると思っています。今日本では、分けられて別なところで学ぶ子どもが急増しています。

子どもは分けたがっても分けられたがってもないのに…。もしレストランやホテルで、「障害者は別なところへ行って」と言われたら「ひどい、差別だ」、という声が出るのに、学校は分けることが当たり前風景になり、むしろそれが障害者には良いことだ、と思う方が多くなるのではないかと心配しています。

一緒にいることを当たり前のこととして育つ子どもたちは当たり前に本人の意思・気持ちを大切にしています。できるかできないで決めるのではなく、「何がしたい？」と当たり前の問いかけをします。

そんな学校生活の様子を全国から集まって話す交流集会「あたりまえにみんなのなかで」～勝手に決めないで！自分のことは自分で決めるから…～を8月24・25日に千葉市で開催します。当会のブログ「千葉市地域で生きる会」に案内を掲載しています。どなたでもご参加いただけますのでお気軽にお越しいただき、子どもたちの声を聞いていただければ嬉しいです。

私からのメッセージ



限りなき素敵なシーン ともしび音楽企画 行貝ひろみ

私は、小さな頃からいつも興味あることにはすぐ動き、行動力はあったと思います。ですが、長続きせず「飽きっぽい」と言われ、自身も「私は飽きっぽいのだ」と思うことが負い目になっていました。

テレビから流れるアニメーション番組の虜になり、特にお気に入りの主題歌は、姉と協力しながら紙に書き取り嬉々と口ずさんでいました。そんな歌詞ノートは一冊にとどまらず増えていきました。音楽は楽しい。文字通り「音を楽しむ」音楽は、私の生活の中心にあり、いつしか負い目を心の奥に追いやってくれました。

二十歳でうたごえ喫茶ともしびと出会い、「青柳常夫ふれあいコンサート」の三代目アシスタントとして全国公演に多く出かけました。印象的な出会いは数え切れなほどあります。

私のライブの中で、「丸三角四角の造形あそび」に子どもたち数人をその場で選び作ってもらうコーナーがあります。「やってみたいひと～」の声かけに一斉に大勢の子たちが手をあげます。大人たち、先生たちは不安そうに見ています。選ばれた子どもたちが作り始めると、不安から感嘆の声が変わっていきます。「何故、あの子を選んじゃうのかしら。無理よ」と思っていたのに、

そこには素敵な芸術が生まれていたのです。オーラというか、その子自身も理解していない中での行動だと思っています。作った絵にタイトルをつけようと、本人や他の子どもたちに相談します。一番大切にしているのは、本人からの言葉を待つこと。そして他の子どもたちの言葉を応援として受け止めること。その瞬間、一人小さな芸術家が生まれます。

子どもたちは大人の予想外の行動を多く取ります。静かなマンドリン演奏の最中に小さな男の子が近寄り、弦に手が伸び音が出なくなりました。演者の顔をじっと見つめながら、離したり押さえたりが続きます。私はそのまま見守りました。回りにいた子ども劇場スタッフも見守りました。お客様もドキドキしながらも見守りました。そして演者はエア演奏を交えながら弾き終わりました。その瞬間だけの素敵な演奏シーンが生まれました。これは、福島の病院内でのライブ。重度の子どもたちや通院中の子どもたち、保護者との交流でした。止めずに見守ってくれた全ての人を抱きしめたくなりました

皆さんもきっとわかっているでしょう。行動する、待つ、見守る、ことの何と難しく、でも素敵なことを。一人一人に限りない伸び幅があり、育ちあうのも豊かなコミュニティあってこそ。

みんなが主役のアラビアンナイト

特定非営利活動法人 子どもネット八千代

日時：2019年5月12日（日）18時開演

場所：八千代市市民会館大ホール

参加人数：567人（会員242人 一般、賛助、他225人）



八千代のすべての子どもたち に見せたい！

14年ぶりの大型人形劇『アラビアンナイト～魔法のランプと明日のヒカリ～』（人形劇団むすび座）を、八千代市市民会館大ホールをほぼ満席にして取り組みました。

演出の大野正雄さんとの事前交流会で、『アラビアンナイト』は、「けこみ」がある人形劇ではなく舞台いっばいに繰り広げられるダイナミックな躍動感あふれる人形劇であること、人形劇を観る機会が少ないお父さんたちにも観てほしい、との言葉にみな作品への期待が高まりました。八千代市内の子どもたちはもちろん、お父さんたちにも観てもらいたい！と、夫や友人などに、会員一同ワクワクしながら声をかけ頑張りました。

会員全員が参加できる「アラビアンナイトプロジェクト」を立ち上げ当日までの取り組みを考えていきました。市内中にポスターを張ってもらおう！と一人一人が頼めるお店などをお願いしたり、ちょっと敷居が高かった学校などにもチャレンジ！市内すべての学校が快くチラシを配布してくれました。当日、たくさんの方が集うホワイエはどんな雰囲気でしょうか？どんな言葉でお誘いしようかなどを話し合いました。また、子どもたちに興味を持ってもらうために、大野さんによる立ち回りのワークショップを開催しました。子どもたちは、セリフを覚え、新聞紙でつくった剣をかつこよく振りかざし、いきいきと楽しんでいる姿をみせてくれました。ややナナメに構えていた小学校高学年の子どもたちもすっかり夢中になり、さらに作品への期待が膨らみました。

八千代市文化・スポーツ振興財団が共催となったことでチケットの取り扱い、会場費が免除となったことも大きな力となりました。ふくろうFMの後援を頂き、初体験のコミュニティーラジオ出演もして作品のPRを行いました。他に市報掲載、地域新聞、地域情報サイトなどあらゆる広報媒体を利用し『アラビアンナイト』を広めていきました。

感じる感じる！ホワイエの熱気

当日のホワイエは、あちこちで参加者同士の談笑や祖父母も一緒の家族連れのおほえましい姿、お誘いした人を笑顔で歓迎している会員など、大賑わいでした。アラビア語の紹介コーナーや会員が手作りしたとは思えないほどクオリティの高い『アラビアンナイト』の魔人と一緒に撮れるフォトコーナーが出現。アラビア風手作りグッズに、中学生たちはチャイの販売に、小学生たちはアラビヤンやきそば売りに励んで、開場前から熱気があふれていました。また、オーエンス八千代ギャラリー協力のもと巨大オブジェ「千夜一夜物語」もホワイエに花をそえてくれました。

芸術で地域の人と人がつながった！

この作品は男の子の心の成長物語りでもあり、異国のアラビアへのファンタジーを感じる、力のある作品で、大人も子どもも楽しみました。

アンケートからも子どもから大人まで年齢にかかわらず、楽しかった、迫力があつた、ドキドキしたなど満足していることがわかりました。「子どもの付き添いで期待せずに来たのですが、とてもおもしろく、楽しむことができました」、「行く前に人形劇かあとっていた小5の息子が、劇を観たあととても楽しかったと言っていた」と、一番観てもらいたかったお父さんや男の子からの声もありました。

半年間、会員の力を結集し、大人も子どもたちも、ひとり一人が自分にできることを考え行動した、『アラビアンナイト』は大成功でした。

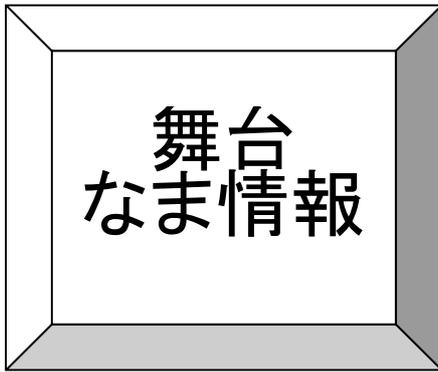
親子で、家族で、そして三世代で楽しめたこの経験は、あらためて良い作品を地元で家族や仲間とみる良さを再確認させてくれました。今後も舞台芸術を中心に人と人がつながり、子どもたちが豊かに育っていく八千代にしていきたいと思っています。

子どもネット八千代 内藤めぐみ

編集後記

総会も無事終了。今年度は乳幼児の継続してきた事業を大切にしつつ新たな事業への挑戦も始まります。また文化庁の芸術家派遣事業の千葉県版を教育委員会へ提案していくという挑戦もあります。県内54市町村への行政訪問、重要な役割になってきました。（綿貫）





- 県内の子ども劇場の鑑賞会で観たい作品がありましたら直接その団体にお問い合わせください。
- 下見等については千葉県内の申し合わせ
 - ・ 役員の下見は5名まで無料
 - ・ その子どもは1人1,000円
 - ・ その他は1人2,000円
(子ども、おとな同額)

第91号別冊 <2019年8月～11月>

舞台劇

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
◇ 劇団俳協	かいけつゾロリ まほうつかいのでし	8/31	14:30	市川市文化会館小ホール	市川北	低学年
◇ 劇団風の子	風の子バザール	9/29	未定	成田市内か富里市内	成田	幼児～大人
◇ 劇団風の子中部	ギャング・エイジ	10/27	未定	千葉県教育会館ホール	千葉中央	小1～大人
◇ 諸岡塾	ビューティフルドリーマー	11/10	未定	南行徳市民センター(予定)	市川行徳	高学年～大人
◇ けんけんくら	おはなしくじらのおもちゃばこ	11/23	未定	南行徳市民センター(予定)	市川行徳	幼児～大人
◇ 青年劇場	あの夏の絵	11/24	15:00	佐倉市民音楽ホール	こどものあしたプロジェクト	小4～大人

人形劇・影絵劇

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
☆ ほんわかシアター	トラックとらすけ	8/31	13:30	千葉市民会館小ホール	千葉北	幼児
☆ 江戸系あやつり人形	ショ・ジョ・ジ	9/28	18:30	新習志野公民館	ならしの	小4～大人
☆ 人形劇団のはな	ともだちげきじょう	10/3	10:30	千葉市小中台地域福祉交流館	千葉北	0123歳児とその親

音楽

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
♪ 石川寛子 石川早苗 川瀬由紀子	012歳のためのバイオリンコンサート	8/25	11:00	八千代台文化センター	八千代	乳幼児親子
♪ 石川寛子 石川早苗 川瀬由紀子	夏休みファミリーコンサート	8/25	15:00	八千代台文化センター	八千代	幼児小学生親子
♪ ざ ちよんだらーず	ざ☆ちよんだらーずライブ	11/9	未定	市川市内	市川北	高学年

芸能・他

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
◎ JIN OFFICE	ジン・マサフスキーの「サイレント・コメディー・マジック」	9/7	18:00	八千代市市民会館小ホール	八千代	小1～大人
◎ 三遊亭遊子	落語	9/29	17:00	袖ヶ浦市民会館中ホール	袖ヶ浦	小1～大人

きらきらわくわく情報

2019年8月～11月

活動	日程	場所	主催団体		
▪ およこ文庫 わっくぶっく	8/7,9/4,18,10/2,16,11/6,20	子ども一ぶ袖ヶ浦事務所	袖ヶ浦		
▪ おしゃべりほっとスペースぴよぴよひろば(0歳～)	8/8,9/12,10/10,11/14	市川市鬼越鬼高地域ふれあい館	市川中央		
▪ えほんのひろば わいわいキッズ(0歳～)	8/19,9/9,10/21,11/18	市川駅南公民館	市川中央		
▪ 絵本とあそびのひろば わくわくキッズ(1歳～)	8/20,9/3,10/1,11/19	市川市勤労福祉センター	市川中央		
▪ 乳幼児とお母さんのための遊びの場 ぴっぴ	8/20,9/12,10/10,11/14	神納コミュニティセンター他	袖ヶ浦		
▪ おしゃべりほっとスペースきらきらひろば(1歳～)	8/23,9/13,27,10/11,25,11/8,22	市川市信篤公民館	市川中央		
▪ 乳幼児およこサークルぴよんぴよんキッズ	8/29,9/5,19,10/3,17	市川市信篤公民館	市川中央		
▪ 乳幼児およこ体験遊びアクティブキッズ	8/29,9/12,26,10/3,31,11/14,28	千葉市小中台地域福祉交流館	千葉北		
▪ 青空保育どんぐりクラブ	9/3,24,10/1,22,11/5,26	白井市内公園他	白井		
▪ 幼児サークルぶらんこ	9/6,20,10/4,18,11/1,15	流山市内公民館	流山		
▪ 乳幼児とお母さんのほっとスペース はっぴいスペース	9/5,19,10/17,11/7,21	千葉市小中台地域福祉交流館	千葉北		
▪ およこサークル クレヨンクラブ	9/10,24,10/15,29,11/12,26	行徳駅前研修室・行徳公民館	市川行徳	乳幼児の活動	
▪ つながる子育て ままカフェ 癒しのヨガ	9/10	子どもネット八千代事務所	八千代		
▪ 乳幼児のおよこリズム体操	9/12,26,10/10,24,11/7,21	千葉市子ども交流館多目的室	千葉中央		
▪ 幼児親子体験ひろば はぴはぴクラブ絵本講座	9/15	新習志野公民館	ならしの		
▪ ままんべいび 赤ちゃんとお母さんのためのコンサート	9/24	袖ヶ浦市長浦公民館	袖ヶ浦		
▪ つながる子育て ままカフェ ハンドマッサージ	10/8	子どもネット八千代事務所	八千代		
▪ つながる子育て ままカフェ お茶席体験	11/19	子どもネット八千代事務所	八千代		
▪ 子育て広場 はっぱのおうちwithおそと	毎週火・木	こどもユニットWakaba事務所	Wakaba		
▪ 乳幼児とお母さんのたまり場 たまごキッズ	毎週金	四街道四区集会所	四街道		
▪ 高学年キャンプ	8/10～12	東京都奥多摩市中茶屋キャンプ場	市川行徳		高学年の活動
▪ 第33回子どもキャンプ	8/11～14	埼玉県中津川村キャンプ場	流山		
▪ サマーキャンプ	8/16～18	埼玉県中津川村キャンプ場	八千代		
▪ 夏の交流会	8/17～19	富士吉田青年の家	ならしの		
▪ 子どもキャンプ	9/13～15	千葉北事務所・奥養老バンガロー村	千葉北		
▪ 子ども縁日打ち上げ	未定	印西市内飲食店	いんざい		
▪ こんにやく座の「タンク」事前ワークショップ	10/14	流山市内	流山		講演会・学習会 ワークショップ
▪ ミニいちを語ろう	10/20	行徳公民館(予定)	市川行徳		
▪ アフタフ・バーバンによる表現あそび	10/24	袖ヶ浦市長浦公民館	袖ヶ浦		
▪ ワークショップ 梅八さんと江戸文字の世界	10/27	印西市そうふけ公民館	いんざい		
▪ ワークショップ 本埜太鼓さんと和太鼓ではっちゃけよう!	11/9	印西市本埜公民館	いんざい		
▪ 物語と遊ぼう! 佐竹美保トークライブ&ワークショップ	11/10	市川市勤労福祉センター	市川中央		
▪ 表現劇遊び「まいごのこねこちゃん」劇団風の子	11/17	船橋市内公民館	船橋		

	活動	日程	場所	主催団体
いろいろ体験活動	▪ 親子キャンプ	8/2～4	埼玉県秩父市橋立川キャンプ場	市川行徳
	▪ 子どもキャンプ	8/2～5	山梨県平野田休養村	佐倉
	▪ 親子プレキャンプ(低高合同キャンプ)	8/4～6	東京都奥多摩市中茶屋キャンプ場	市川中央
	▪ 千葉大のお兄さんたちとダブルダッチをして遊ぼう!	8/4	千葉市誉田公民館講堂	緑区
	▪ 子どもがつくるオリンピック広報誌	8/5,9/7	習志野市役所内会議室	ならしの
	▪ 流しそうめん	8/20	白井市平塚	白井
	▪ ドキドキ科学ワールド	8/21	千葉市内 パル☆ひろば ちば	千葉中央
	▪ みんなあつまれ! 夕涼み会	8/24	行徳駅前公園研修室	市川行徳
	▪ 流しそうめん	8/24	船橋市上山公園	船橋
	▪ 子どもたちの夏まつり	8/25	流山市民活動推進センター	流山
	▪ 大納涼祭～森で工作ショー～	8/25	船橋市大神保キャンプ場	船橋
	▪ ピザがまの森オープンデー(花火・星空観察)	8/25	印西市内 ピザがまの森	いんざい
	▪ 月例自然遊び体験 わくわく実験	8/25	こどもユニットWakabaはらっぱ	Wakaba
	▪ きもだめし&流しそうめん	8/28	船橋市宮本公民館と周辺のお寺	船橋
	▪ デイキャンプ	8/29	浦安市少年の広場	浦安
	▪ 森deキャンプ	8/31	船橋市大神保キャンプ場	船橋
	▪ 子どもがつくるまちミニ☆いちかわin昭和学院短期大学	9/7,8	昭和学院短期大学	市川中央
	▪ おやこキャンプ	9/14～15	奥養老バンガロー村	千葉北
	▪ 小学生親子対象 運動会	9/21	習志野市香澄公園	ならしの
	▪ お月見どろぼう	9/22	八千代市村上興和台	八千代
	▪ 月例自然遊び体験 折り染め	9/22	こどもユニットWakabaはらっぱ	Wakaba
	▪ すてきなガラス細工づくり	9/29	あすみが丘プラザ工作室	緑区
	▪ ピザがまの森オープンデー(栗拾い)	9月中旬	印西市内 ピザがまの森	いんざい
	▪ 子どもがつくるまちミニいちかわ2019	10/5,6	行徳駅前公園	市川行徳
	▪ みんながつながるふれあいハロウィン2019	10/9,22	原中山駅周辺、大洲防災公園周辺	市川中央
	▪ 秋キャン	10/12～13	佐倉市岩名青少年センター	佐倉
	▪ お月見会	10/14	白井市内公園	白井
	▪ みんなあつまれ! ハロウィン	10/19	行徳公民館(予定)	市川行徳
	▪ ハロウィーン	10/26	白井市清水口小学校近辺	白井
	▪ 月例自然遊び体験 ウォークラリー	10/27	こどもユニットWakabaはらっぱ	Wakaba
	▪ みんなでドローンを飛ばしてみよう	10月日にち未定	千葉市内	緑区
	▪ 親子キャンプ2019	11/2～3	千葉県立君津亀山少年自然の家	八千代
	▪ 秋のデイキャンプ	11/4	佐倉市草ぶえの丘	千葉中央
▪ 小学生あつまれ! クッキング	11/9	行徳公民館(予定)	市川行徳	
▪ 月例自然遊び体験 うどんづくり	11/17	こどもユニットWakabaはらっぱ	Wakaba	
▪ わんぱく広場	11/24	行徳南部公園(予定)	市川行徳	
▪ 放課後子ども教室「出会い・体験・夢ひろば」	毎週水・金	四街道四区集会所	四街道	

子どもと文化 イベント情報

◆ 親子プレキャンプ ～低・高合同のキャンプ～

8月4日(日)～6日(火)奥多摩中茶屋キャンプ場
対象：幼児から小学生の親子、中学生、青年、大人
参加費：幼8,000円、小中高9,000円、大人18,000円(予定)
主催/(特)市川子ども文化ステーション中央地区
Tel.047-332-3024

◆ 0.1.2歳のためのバイオリンコンサート

8月25日(日)11:00～11:40 八千代台文化センター
対象：乳幼児親子 参加費：大人1,500円
主催/(特)子どもネット八千代047-486-4699

◆ 夏休みファミリーコンサート

8月25日(日)15:00～16:00 八千代台文化センター
対象：幼児小学生親子 参加費：3歳以上2,000円
主催/(特)子どもネット八千代047-486-4699

◆ 鑑賞会「かいけつゾロリ～まほう つかいでし」劇団俳協

8月31日(土)14:30開演 市川市文化会館小ホール
対象：幼児～大人 参加費：3歳以上3,000円
親子ペア5,500円(親子ペアに追加の子2,000円/1人)
主催/(特)市川子ども文化ステーション北地区
kita@kodomobst.orgかTel.047-339-7744

◆ 四街道市民ミュージカル

～0番線の汽車に乗って～四街道駅ものがたり
8月31日(土)、9月1日(日)13:30開演
場所：四街道市文化センター大ホール
対象：小学生～大人
大人2,000円 小中高生・障がい者1,000円
主催/四街道市民ミュージカル実行委員会
Tel.090-7205-5204(羽鳥)

◆ 子どもがつくるまち ミニ☆いちかわ2019

9月7日(土)、8日(日)昭和学院短期大学
対象：小学1年～18歳まで
材料費：500円(1日につき)
主催/(特)市川子ども文化ステーション中央地区
Tel.047-332-3024

◆ ポルトガルギター&マンドリン マリオネットライブ

9月18日(水)18:00開演 八千代台ライブカフェ
対象：小学生以上参加費ひとり3,500円
主催/子どもネット八千代マンドリンクラブ047-486-4699

◆ 落語～三遊亭遊子さん～

9月29日(日)17:00～18:00
場所：袖ヶ浦市民会館中ホール 対象：小学生以上
参加費：大人1,300円、子ども800円
主催/(特)子ども一ふ袖ヶ浦0438-63-2850

◆ 0.1.2.3歳のための人形劇

人形劇団のなのはな「ともだちげきじょう」
10月3日(木)10:30開演
場所：千葉市小中台地域福祉交流館
対象：0.1.2.3歳児とその親
参加費：親子ペア券2,800円をファミリー応援1,500円で
主催/千葉北おやこみるあそび会
Tel.090-9157-3521(大越)

◆ 子どもがつくるまち ミニいちかわ2019

10月5日(土)10:00～15:30、6日(日)10:00～15:00
場所：行徳駅前公園 対象：4歳～18歳
材料費：300円(2日間有効)
主催/(特)市川子ども文化ステーション行徳地区
Tel.047-395-7670

◆ みんながつながるふれあい ハロウィン2019

10月9日(水)、22日(火)
場所：原木中山駅周辺・大洲防災公園周辺
対象：幼児～大人 参加費：500円程度(未定)
主催/(特)市川子ども文化ステーション中央地区
Tel.047-332-3024

◆ 「いんざい子ども寄席」(12月7日) 事前ワークショップ

①梅八さんと江戸文字の世界
10月27日(日)14:00～15:30
場所：印西市そうふけ公民館視聴覚室
対象：小学生以上の親子 参加費：親子1,800円、
小学4年以上ひとり参加の場合1,000円

②本埜(もとの)太鼓さんと 和太鼓ではっちゃけよう!

11月9日(土)1部10:00～2部13:00～
場所：印西市本埜公民館音楽室
対象：小学生以上の親子 参加費：ひとり500円
主催/(特)いんざい子ども劇場
Tel.0476-46-6287

※(特)は特定非営利活動法人を略しています
※参加申込、場所、参加費、時間等の問合せは
各主催団体をお願いします。

◆ こんにゃく座オペラ「タンク」 (12月7日)の事前ワークショップ

10月14日(月祝)時間と場所未定
対象：幼児～大人 参加費未定
主催/(特)流山おやこ劇場
Tel.04-7152-0446

◆ 読書活動フォーラム

物語と遊ぼう!ファンタジーの世界へ
挿絵画家佐竹美保さんワークショップ
11月10日(日)10:00～14:30
市川市勤労福祉センター大会議室(予定)
対象：幼児～大人 参加費：500円(予定)
主催/(特)市川子ども文化ステーション中央地区
Tel.047-332-3024

◆ 鑑賞会「ビューティフルドリーマー」 地域で活躍している劇団諸岡塾公演

11月10日(日)時間未定 南行徳市民センター(予定)
対象：小学校高学年～大人 参加費未定
主催/(特)市川子ども文化ステーション行徳地区
Tel.047-395-7670

◆ 表現劇遊び

劇団風の子「まいごのこねこちゃん」
11月17日(日)15:00～16:00
(終了後茶話会予定) 船橋市内公民館
対象：幼児～小2の親子 参加費：ひとり300円
主催/(特)船橋子ども劇場
Tel&Fax 047-424-0851

◆ わんぱく広場

自分の責任で自由に遊ぶプレーパーク
11月24日(日)10:00～15:00
場所：行徳南部公園(予定)
対象：0歳～大人 参加費：無料
主催/(特)市川子ども文化ステーション行徳地区
Tel.047-395-7670

◆ こどものあしたプロジェクト公演 青年劇場「あの夏の絵」

11月24日(日)15:00～16:55
場所：佐倉市民音楽ホール
対象：小学4年生～大人
参加費：大人3,000円、親子3,500円、
子ども・学生1,500円、障がい者1,000円
主催/こどものあしたプロジェクト
Tel.043-487-1655(NPO佐倉こどもステーション内)

	団体名	Tel.	団体名	Tel.
千葉県 内子と もと 舞台 芸術・ 文化 団体 一覧	● NPO法人 流山おやこ劇場	04-7152-0446	● みはま舞台芸術を楽しむ会～子どもから大人まで～	080-1138-1635
	● NPO法人 市川子ども文化ステーション	047-395-7670	● NPO法人 こどもユニットWakaba	043-232-0045
	● NPO法人 市川子ども文化ステーション中央地区	047-332-3024	● 千葉北おやこみるあそび会	043-250-4120
	● NPO法人 市川子ども文化ステーション北地区	047-339-7744	● NPO法人 緑区子どもサポートセンター	043-377-8490
	● NPO法人 市川子ども文化ステーション行徳地区	047-395-7670	● NPO法人 千葉中央おやこ劇場	043-251-0142
	● 浦安子ども劇場	080-6651-9175	● NPO法人 四街道こどもネットワーク	043-423-5381
	● NPO法人 船橋子ども劇場	047-424-0851	● やちまたおやこ劇場	043-442-0084
	● NPO法人 ならし子ども劇場	047-451-3676	● NPO法人 子どもるーぶ袖ヶ浦	0438-63-2850
	● 白井子ども劇場	047-491-2163	● NPO法人 いちかわ市民文化ネットワーク	047-711-8813
	● NPO法人 NPO佐倉こどもステーション	043-487-1655	● NPO法人 子育てネットワークゆっくっく	04-7129-8089
	● NPO法人 子どもネット八千代	047-486-4699	● 千葉県子ども核廃	047-457-2065
	● NPO法人 いんざい子ども劇場	0476-46-6287	● NPO法人 子ども劇場千葉県センター	043-301-7262
	● NPO法人 子どもプラザ成田	0476-29-1387		